

構築会兵庫支部 平成20年度講演会の概要

平成20年度の講演会は、11月に神戸市北野会館において34名が参加しての開催です。講師には母校の工学部応用生物工学科ご出身で、ヤシノミ洗剤やコロロうがい薬で有名なサラヤ株式会社代表取締役社長の更家悠介氏をお招きし、「21世紀・環境と算盤の構想」をテーマにご講演いただきました。

環境先進企業として知られる同社は、世界の「衛生・環境・健康」の向上に貢献することをめざし、我々の環境を取り巻く諸問題の解決に向けて、ビジネスの手法を通じてスピーディに前向きに対応すべきとの確信のもと、持続可能なビジネスに挑戦されています。

食中毒事故の予防対策である手洗い用石鹼から事業をスタート、今ではどこでも見られるようになった据付型液体石鹼や自動うがい器など、衛生に関する様々な商品開発の先駆者です。また、排水後の微生物による分解が進みやすく自然環境に優しい「ヤシノミ洗剤」など環境対応商品の開発・販売だけでなく、その原料の一つアブラヤシの原産地であるボルネオ島(マレーシア)の環境保全活動にも積極的に取り組んでおられます。さらに、ゼロ・エミッション活動の推進や生物多様性条約第9回締約国会議(COP9)におけるビジネスと生物多様性イニシアチブへの署名など、様々な側面から環境活動への取り組みを進められています。参加者一同、新しい時代の創造の担い手の講演に熱心に耳を傾けました。

講演会の後は、座敷広間に場所を移して恒例の懇親会を開催し、会員の交流と親睦を大いに深めました。

